

『癒しと蘇りの聖地』 熊野三山

熊野本宮大社



紀元前33年に3つの川の合流点の中州「大齋原」に創建。1889年の大洪水後、流出を免れた上四社を現在地に移築した。
杉木立に囲まれた檜皮葺の社殿は、古式ゆかしい雰囲気に満ちている。



熊野年王神符
カラス文字で書かれた熊野三山特有の御神符。「誓約書」としても用いられた。

熊野速玉大社

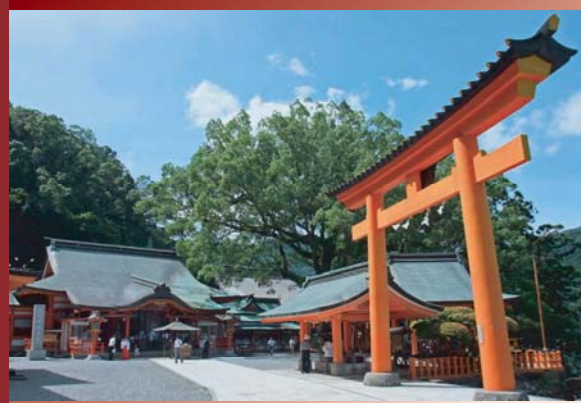


熊野川河口に位置し、朱塗りの壮麗な社殿が緑の木々に映える。熊野の神々が最初に降臨した元宮である神倉神社から128年に現在地に宮を遷された。境内には樹齢約1000年の榎の御神木があり、旅の安全を願ひ、榎の葉を懐中に納めてお参りすることが習わしとされていた。



榎の葉をかたどったお守り

熊野那智大社



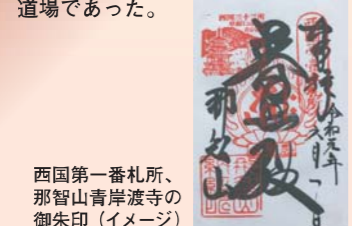
鎮守山の緑に映える鮮やかな朱色の社殿が美しい。317年に飛瀧神社から現在の場所に遷された。人と人の縁だけでなく諸々の願いを結び「結宮」として信仰を集めてきた。別宮飛瀧神社のご神体である那智の滝は、落差133m直瀑日本一の名瀑。

那智の滝にちなみ
長さ133cmの巨大おみくじ。

那智山青岸渡寺



御本尊是那智の滝に出現したとされる如意輪観世音菩薩。
西国三十三所観音霊場の一番札所。明治の神仏分離までは、隣接する熊野那智大社と一体で、那智の滝を中心とした神仏習合の一大修験道場であった。



西国一番札所、那智山青岸渡寺の御朱印(イメージ)

例大祭



御燈祭り

白装束に松明を持った男達が神倉神社の538段の石段を一斉に駆け降りるさまは「下り竜」に例えられる。(2月6日)



熊野本宮大社例大祭

例大祭のフィナーレを飾る渡御祭は、神職や神輿、父親の肩車に乗った稚児らの行列が本殿から旧社地、大斎原まで歩く神事。(4月13日～15日)



那智の扇祭り

「那智の火祭り」としても知られる日本三大火祭りの一つ。熊野那智大社の神々が那智の滝へ里帰りする神事。(7月14日)



御船祭り

熊野速玉大社の例大祭のひとつ。9隻の早船競漕は中世にこの地域で活躍した熊野水軍の雄姿を今に伝える。(10月16日)

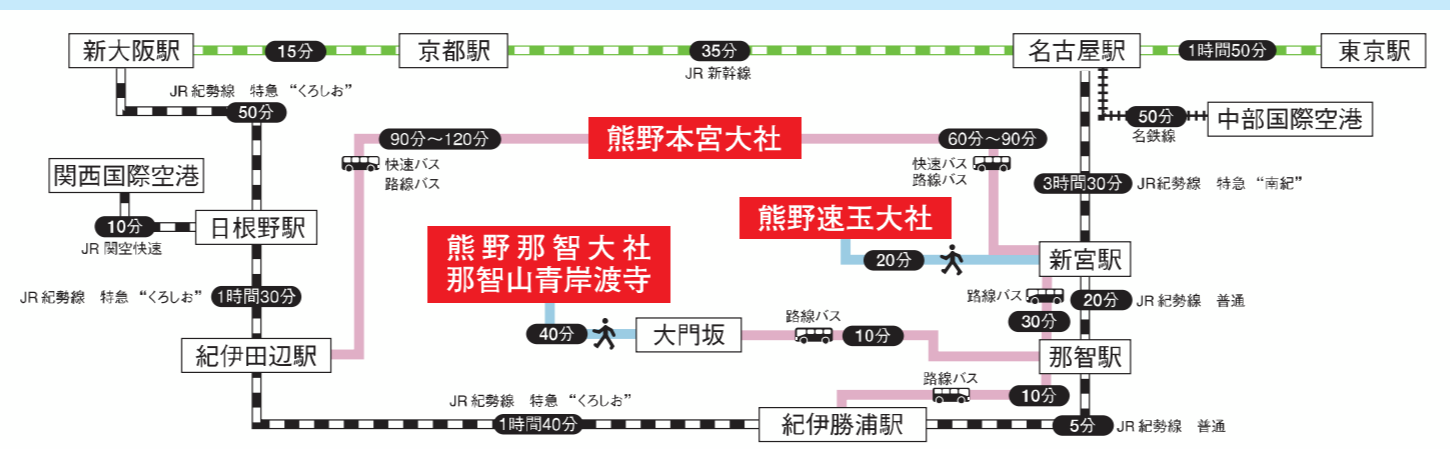
やたらす 八咫鳥

熊野本宮大社 熊野速玉大社 熊野那智大社

3本足の鳥、八咫鳥は神武天皇東征の際、熊野から大和の橿原まで先導したという故事に習ひ、導きの神として信仰されており、熊野三山では熊野権現の使いとして崇められている。
3本足の鳥は日本サッカー協会のシンボルマークにも用いられている。

熊野三山へのアクセス

鉄道・バス路線



高速・一般道路



世界遺産 神仏が鎮まる霊場

熊野三山



熊野古道

熊野古道ウォーク モデルコース

A 発心門王子～熊野本宮大社 (4時間)

本宮大社前バス停
↓ 15分 龍神バス
発心門王子バス停 発心門王子

7km 2時間30分
熊野本宮大社 1時間滞在
大斎原(本宮大社旧地)

ウォークの後は……
お腹がすいたら、湯の峰温泉の湯筒で軽食を！ゴゴポと湧き出る源泉でゆで卵や茹で野菜を作れる。卵と野菜は土産物店で購入可。熊野本宮大社からバス約10分。「湯の峰温泉」下車すぐ。4




熊野本宮大社の神域の入口とされる発心門王子から、熊野本宮大社とその旧地大斎原を目指すコース。美しい山里の集落をたどるように続く古道沿いには、旅人を見守るお地蔵さまや、大斎原に立つ高さ日本一の大鳥居を望む高台など見どころ満載。

B 川の熊野古道 川舟下り (3時間)

本宮大社前バス停
↓ 45分 熊野御坊南海バス
↓ 35分 熊野御坊南海バス
新宮駅

道の駅熊野川バス停
熊野川川舟センター 30分滞在

川舟下り 90分
熊野速玉大社 20分滞在

その昔、熊野三山を巡拝する人々は熊野本宮大社に詣でた後、川舟で熊野速玉大社をめざした。参詣道の一部として世界遺産に登録されている「熊野川」を川舟で下り、雄大な自然を満喫できる。
[3～11月運行 要予約 TEL.0735-44-0987]




川舟下りの後は……
熊野牛で舌鼓。ご当地ブランド和牛。熊野詣の際に荷牛として連れて来られた牛がルーツとも言われる。

C 大雲取越・小雲取越 (1泊2日)

熊野那智大社 那智山青岸渡寺 30分滞在

大雲取越 15km 7時間

小口 1泊

小雲取越 13km 5時間30分

請川バス停 5分
明光バス 龍神バス 熊野御坊南海バス

本宮大社前バス停 熊野本宮大社 20分滞在

昔、熊野詣を終えた旅人が本宮へ戻ったルート。登っては下りまた登るを繰り返す険しい道を行く、適切な服装と事前準備が必要な上級者向けコース。峠の途中で見下ろす山々の絶景や昔むした石畳など熊野の神秘を感じることができる。





古道歩きのお弁当は……
高菜の漬物でおにぎりを包み込む「めはずし」。熊野地方の郷土料理。

D 大門坂～熊野那智大社・那智の滝 (3時間)

紀伊勝浦駅 20分 熊野御坊南海バス
大門坂バス停

大門坂 1.3km 40分

熊野那智大社 那智山青岸渡寺 30分滞在

1km 20分

那智の滝 30分滞在

那智の滝前バス停 25分 熊野御坊南海バス
紀伊勝浦駅

熊野古道のかつての面影を色濃く残す大門坂の昔むした石畳を上って、熊野那智大社、那智の滝へ向かうコース。平安衣装を着て散策し、いにしへの旅人の気分を味わうこともできる。6





ウォークの後は……
南紀勝浦温泉、ホテル浦島で宿泊。「帰るのを忘れさせるほど」と名付けられた「忘帰洞」で洞窟の中にある温泉からの絶景を楽しんで。1

E 高野坂・新宮三社詣で (4時間)

新宮駅 5分 又は 16分 熊野御坊南海バス
三輪崎駅

高野坂 5km 120分

阿須賀神社 10分滞在

1.4km 20分

熊野速玉大社 15分滞在

1km 15分

神倉神社 40分滞在

1.2km 15分

新宮駅

波の音を聞きながら高野坂を歩くと、眼前に美しい海岸や雄大な太平洋を一望できるスポットが。新宮の街中では、熊野速玉大社をはじめ、熊野の神々が初めて降り立ったとされる神倉神社や、そこに降臨したと伝わる阿須賀神社の三つの世界遺産を巡る。



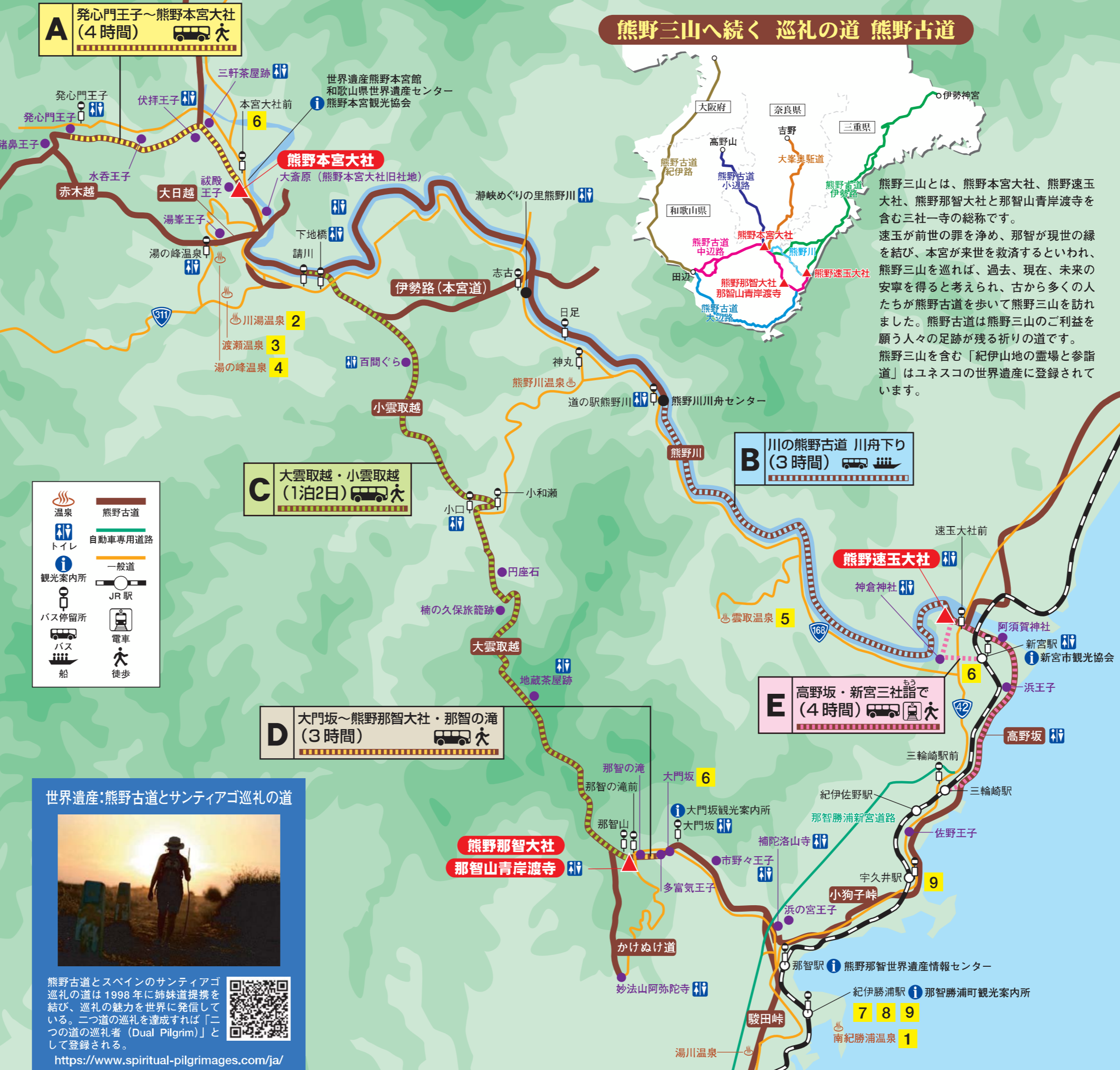


街中をめぐるなら……
新宮三社詣でや街中散策ならレンタサイクルも便利。
①新宮市観光協会 TEL.0735-22-2840

語り部と歩く熊野古道

熊野古道を知り尽くした語り部ガイドがご案内。熊野詣での歴史やその土地の伝承、周囲の自然とそこに住む人々の暮らしなど、ガイドブックだけでは知り得ない熊野古道の魅力に触れられる。

- ①熊野本宮観光協会 TEL.0735-42-0735
- ②新宮市観光協会 TEL.0735-22-2840
- ③那智勝浦町観光案内所 TEL.0735-52-5311



世界遺産・熊野古道とサンティアゴ巡礼の道



熊野古道とスペインのサンティアゴ巡礼の道は1998年に姉妹道提携を結び、巡礼の魅力の世界に発信している。二つ道の巡礼を達成すれば「二つの道の巡礼者 (Dual Pilgrim)」として登録される。
<https://www.spiritual-pilgrimages.com/ja/>

熊野三山へ続く 巡礼の道 熊野古道

熊野三山とは、熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社と那智山青岸渡寺を含む三社一寺の総称です。速玉が前世の罪を浄め、那智が現世の縁を結び、本宮が来世を救済するといわれ、熊野三山を巡れば、過去、現在、未来の安寧を得ると考えられ、古から多くの人たちが熊野古道を歩いて熊野三山を訪れました。熊野古道は熊野三山のご利益を願う人々の足跡が残る折りの道です。熊野三山を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」はユネスコの世界遺産に登録されています。

温泉

- 南紀勝浦温泉**
美しい海の温泉郷として知られ、海に面した露天風呂や洞窟の中に湧き出る温泉など、絶景の露天風呂を楽しめる。近くには熊野詣の湯垢離場(ゆごりば)として栄えた湯川温泉もある。写真は、碧き島の宿熊野別荘中の島の紀州潮間之湯。
南紀勝浦温泉旅館組合 TEL.0735-52-0048
- 川湯温泉**
川原を掘るとお湯が湧き出る全国でも珍しい温泉。夏は川遊びをしながら温泉を楽しめ、冬は広大な露天風呂「仙人風呂」が楽しめる。
①熊野本宮観光協会 TEL.0735-42-0735
- 渡瀬温泉**
関西有数規模の大露天風呂が人気。ホテルのほか、温泉センター、キャンプ場、コテージもあり、アウトドアも楽しめる。
①熊野本宮観光協会 TEL.0735-42-0735
- 湯の峰温泉**
約1800年前に発見されたといわれ、熊野詣の湯垢離場(ゆごりば)として栄えた歴史ある温泉。中でも「つば湯」は、参詣道の一部として世界遺産登録されている。世界遺産の中では珍しい入浴可能な温泉。
①熊野本宮観光協会 TEL.0735-42-0735
- 雲取温泉**
少し青みがかった乳白色の温泉は近畿では珍しい。徐福伝説ゆかりの天台鳥居を使った薬草風呂もある。
高田グリーンランド雲取温泉 TEL.0735-29-0321
- 平安衣装体験**
南紀唯一の海岸美を遊覧船でめぐる。イルカショーを楽しめるコースもある。
紀の松島観光 TEL.0735-52-8188
- 紀の松島めぐり**
春先から夏にかけて黒潮に乗ってやってくるクジラやイルカを見るツアー。(時期:3月下旬～9月)
南紀マリンジャーサービス TEL.0735-54-0725
清丸渡船 TEL.0735-52-5574
- 生まぐる競り市**
はえ縄漁法による生まぐるの水揚げ量日本一の勝浦漁港で、迫力ある競り市を見学できる。にぎわい市場では漁港直送の新鮮な海の幸を味わえる。
①那智勝浦町観光案内所 TEL.0735-52-5311
- ホエールウォッチング**
春先から夏にかけて黒潮に乗ってやってくるクジラやイルカを見るツアー。(時期:3月下旬～9月)
南紀マリンジャーサービス TEL.0735-54-0725
清丸渡船 TEL.0735-52-5574